

- 問1 日本の貿易統計において、ある港の輸入額の上位3品目を確認すると、通信機が15.7%、医薬品が10.4%、集積回路が9.6%となっていました。このような品目が貿易の中心となっている港（空港）の性質として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|--|
| 1. 自動車や船舶など、大型の輸送機械の輸出に特化した大規模な設備を持っている。 | 2. 衣服や食料品など、生活に密着した安価な消費物資を大量に輸入している。 | 3. 鉄鉱石や原油など、工業原料や燃料を中心とした重量が大きいものを扱っている。 | 4. 通信機や医薬品など、重量が軽く高価で、付加価値の高い製品を主に扱っている。 |
|--|---------------------------------------|--|--|
- 問2 1980年代後半、日本とアメリカ合衆国との間で発生した激しい貿易摩擦や、急速な円高を背景に、多くの日本の製造業者は生産拠点を海外へ移転させ、現地生産を拡大させました。その結果、国内の生産活動が停滞し、雇用が失われるなど、日本の産業構造が衰退する現象が課題となりましたが、この現象を何と呼びますか。（2020年 岡山県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|-------------|------------|-----------|
| 1. 産業の多角化 | 2. 産業構造の高度化 | 3. 輸入代替工業化 | 4. 産業の空洞化 |
|-----------|-------------|------------|-----------|
- 問3 北陸地方では、古くから伝統工芸品の生産が盛んに行われてきました。この産業が、地域活性化の核となるほど発達した背景や理由として最も適切な説明はどれですか。（2023年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--------------------------------------|
| 1. 三つの本州四国連絡橋によって、原料の輸送と製品の出荷が容易になったため | 2. 雪深い冬の時期に、農作業ができない間の副業として工芸品の技術が磨かれたため | 3. 南半球からの観光客が、冬のレジャーとして工芸品作りを体験することとを望んだため | 4. ねぶた祭や七夕まつりの装飾品として、全国から大量の注文が入ったため |
|--|--|--|--------------------------------------|
- 問4 あるみかん農家が、収穫したみかんの一部をジュースやゼリーに加工し、それらを自ら運営する直売所で消費者に直接販売しています。このような取り組みを行う主な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 栃木県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 海外から安価な原材料を輸入することで、加工品の製造コストを大幅に削減すること | 2. 農地を大規模に集約して大型機械を導入し、みかんの生産効率を極限まで高めること | 3. 化学肥料や農業を一切使わない農法に切り替えることで、農作物の安全性をアピールすること | 4. 農産物に加工や販売という工程を加えることで付加価値を高め、農家の所得を向上させること |
|---|---|---|---|
- 問5 日本の農業が抱える「担い手不足」や「労働負担の増大」といった課題を解決するために進められている、ドローンやAIなどの先端技術を活用した新しい農業のあり方を何と呼びますか。（2025年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|-----------|---------|---------|
| 1. 地産地消 | 2. スマート農業 | 3. 近郊農業 | 4. 有機農業 |
|---------|-----------|---------|---------|
- 問6 日本の那覇空港が、アジア諸国と日本各地を結ぶ拠点として注目されている理由として、最も適切な背景を選んでください。（2019年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|----------------------------------|--|
| 1. アジアの主要都市が那覇を中心とした円周上に位置し、短時間で多くの都市へアクセスできる地理的条件にあるため | 2. 首都圏から最も遠い場所に位置しており、騒音問題が発生しない唯一の空港であるため | 3. 沖縄県が日本で最も人口が多く、航空需要が世界で最も高いため | 4. アジアで唯一の国際空港であり、すべての国際貨物を一度集約することが法律で義務付けられているため |
|---|--|----------------------------------|--|
- 問7 各都道府県の農業の特徴について、米の産出額が約164億円、野菜が約206億円であるのに対し、果実の産出額が約537億円と、他の品目に比べて突出して高い特徴を持つ県はどこですか。（2021年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 愛媛県 | 2. 青森県 | 3. 三重県 | 4. 福島県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問8 日本のエネルギー資源の現状と地熱発電の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2020年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 火山活動による地下の熱を利用するため、太陽光や風力とは異なり、天候に左右されず安定して発電できる。 | 2. ウランを燃料として利用するため、少量の燃料で膨大なエネルギーを得ることができるが、放射性廃棄物の処理が課題である。 | 3. 石油や石炭を燃焼させた熱を利用するため、電力需要の変化に応じて発電量を柔軟に調整できるが、温室効果ガスの排出量が多い。 | 4. 山地の急峻な地形と豊富な雨量を利用するため、ダム建設が必要となり、周辺の自然環境や生態系への影響が懸念される。 |
|--|--|--|--|
- 問9 沿岸国が沿岸から200海里以内の海域において、水産資源や鉱物資源などの探査・開発・保全を行うための主権的権利を持つ海域を何と呼びますか。（2026年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------|-------|-------|---------|
| 1. 排他的経済水域 | 2. 領海 | 3. 公海 | 4. 接続水域 |
|------------|-------|-------|---------|
- 問10 日本の国内定期航空路線の旅客数に関する統計において、年間九百万人を超える利用者がいる羽田空港と新千歳空港を結ぶ路線に次いで、二番目に旅客数が多いのはどの空港と羽田空港を結ぶ路線ですか。九州地方の交通の要所としての役割を持つ空港を選択肢から選びなさい。（2026年 愛媛県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|----------|---------|---------|
| 1. 関西国際空港 | 2. 鹿児島空港 | 3. 那覇空港 | 4. 福岡空港 |
|-----------|----------|---------|---------|
- 問11 農林漁業者が、自ら生産した農作物などの「第一次産業」に加え、食品加工などの「第二次産業」、さらには流通・販売などの「第三次産業」までを一体的に行う取り組みがあります。これらの産業の数字を掛け合わせた名称と呼ばれる、農村の所得向上を目指した取り組みを何といいですか。（2022年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|----------|---------|-----------|
| 1. 近郊農業 | 2. 六次産業化 | 3. 地産地消 | 4. スマート農業 |
|---------|----------|---------|-----------|
- 問12 1960年代以降、大阪市の周辺に位置する自治体では、ニュータウンの開発などによって人口が急増する「郊外化」が進みました。こうした人口移動が都市構造や社会生活に与えた影響についての説明として、正しいものはどれですか。（2016年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 都心部で夜間の居住人口が減少したため、昼間人口と夜間人口の差が拡大した。 | 2. 郊外の人口急増にともない、都心部の公立小中学校では児童・生徒数が急増し、教室不足が深刻な社会問題となった。 | 3. 郊外から都心へ向かう交通網が未発達だったため、職住近接型のコンパクトな街づくりが全国で進んだ。 | 4. 都心部へ人口が過度に集中したことで、ドーナツ現象と呼ばれる都市中心部の過密問題が解消された。 |
|---|--|--|---|
- 問13 北海道では、さけの卵を人工的に受精させて稚魚を育ててから川へ戻したり、海に人工的な魚礁（ぎょしょう）を作って魚が集まりやすい環境を整えたりする活動が盛んです。このように、人の力で水産資源を増やし、自然の海で成長したものを捕る漁業の形態を何といいいますか。（2021年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 栽培漁業 | 2. 養殖漁業 | 3. 沿岸漁業 | 4. 遠洋漁業 |
|---------|---------|---------|---------|